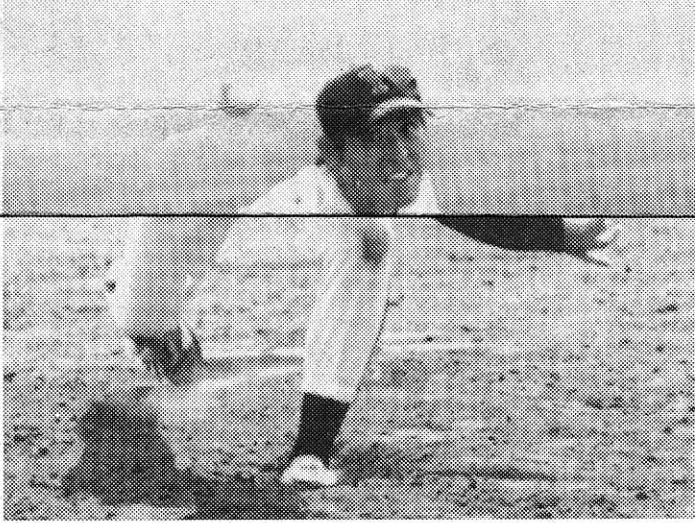


猛ハドームへ

東海代表決定戦に

2年連続25回目



【関東自マハ・田中英樹投手



地区2次予選

▽リーグ戦
 関東自動車工業(2勝1敗)
 1000000000
 1100304001X10
 ヤマハ(3勝)
 ヤマハが先発、田中の力投と美甘、辻の3ランなど本塁打攻勢で関東自動車を

美甘、辻3ラン

社会人野球の第71回都市対抗野球の静岡地区第2次予選(日本野球連盟東海地区連盟、毎日新聞社主催、県野球協会主管)最終日の19日は、市営浜松球場でリーグ戦2試合を行った。代表権をかけた第2試合は、ヤマハが投打に関東自動車工業を圧倒、10-1で降し、3連勝。2年連続25回目の東海ドーム切符を6年ぶりの地区優勝で手にした。勝率2位の関東自動車工業は24日午後1時から同球場で東海代表の座を明け、東海地区4位の本田技研鈴鹿(三重)と対戦する。河合楽器は静岡硬式倶楽部に圧勝した。(代表決定戦の個人記録はスポーツ面に掲載)



25回目の都市対抗出場を決め、ナインに胴上げされるヤマハ・長田監督

圧倒し、快勝した。一回、美甘と辻の長短打で同点に追いついたヤマハは四回に美甘の3ラン、六回には辻が3ランを放ち、リードを広げた。関東自動車は一回、佐々木の右前適時打で先制したが、その後立ち直った田中を攻略できず、中盤以降は相手継投策に屈した。

昨年よりも手応えヤマハ・長田仁志監督3試合とも完勝。少タリ

ドされても、すぐに取り返せる自信があるので、あわてない。昨年より力がついているという手応えがある。東海ドームでは昨年(ベスト4)以上の成績を残したい。

次は投手総動員で関東自動車・池谷勝監督相手投手が良かった。樫先発は予定通り。24日はうちが勝たないと静岡のレベルが上がらない。投手総動員で頑張りたい。

河合楽器が大勝

▽リーグ戦
 静岡硬式倶楽部(3勝)
 1000000000
 602354X20
 河合楽器(1勝2敗)
 (七回コールド)

河合楽器が毎回の21安打を放ち大勝した。静岡硬式は一回、敵失と三浦の左前安打で1点を先制したが、その後は相手投手陣に抑え

鮮やかに復活

ヤマハ・田中英樹投手

東自動車戦。立ち上がりこそ2安打で1点を失ったが、その後は、切れのよいスライダーに相手打者のバットが空を切る。「何も言うことはない。みんながヒーローだ」と、話す長田監督の視線の先には、ナインからの信頼を取り戻した田中英樹の姿があった。

個人賞

▽最高殊勲選手 岡本真也投手(ヤマハ)▽敢闘賞 緒方和孝内野手(関東自動車工業)▽最高打撃賞 辻竜太郎外野手(ヤマハ)▽12打数7安打、打率5割8分3厘。

「ナインには、はじめから飛ばすと、言っていた。楽な気持ちで投げらされたのがよかった」。5回の好投をみせたヤマハ先発の田中英樹投手のしほ、ほっとした表情を見た。岐阜・美濃加茂高から入社して10年目。先発の柱として活躍してきたが、昨季から右肩関節炎がひどくなった。球速が落ちず、手元で微妙に変化する独特の球筋が消えた。昨年11月、投手生命をかけて手術した。

1カ月間の入院、リハビリを経て今春から調整を開始したばかり。しかし、歯を食いしばって調整に努めた。

迎えたこの日の関東自動車戦。立ち上がりこそ2安打で1点を失ったが、その後は、切れのよいスライダーに相手打者のバットが空を切る。「何も言うことはない。みんながヒーローだ」と、話す長田監督の視線の先には、ナインからの信頼を取り戻した田中英樹の姿があった。